



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名  
コード番号 7220 URL https://www.musashi.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松田 宏樹 TEL 0532-25-8111  
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	257,409	18.3	11,526	278.0	10,763	190.1	6,379	—
2023年3月期第3四半期	217,668	26.3	3,049	△3.1	3,710	13.0	96	△94.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 14,661百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 △202百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	97.66	—
2023年3月期第3四半期	1.48	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	277,603	126,723	41.4	1,758.19
2023年3月期	269,278	114,432	38.2	1,573.23

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 114,875百万円 2023年3月期 102,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	10.00	30.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	12.8	16,000	108.4	14,500	106.3	8,500	248.9	130.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	65,367,901株	2023年3月期	65,333,301株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	30,955株	2023年3月期	30,955株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	65,323,106株	2023年3月期3Q	65,285,267株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	9
(収益認識関係) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日～12月31日)の世界経済は、地政学的緊張、インフレ圧力の継続、およびいくつかの主要経済地域での金融政策の引き締めによって特徴付けられました。特に、米国では連邦準備制度がインフレ抑制を目的として利上げを続けた一方で、ヨーロッパではエネルギー価格等の高騰が経済活動に影響を与えました。中国では、COVID-19に関連する制限措置の解除が経済活動の回復を促しましたが、その回復は地域によって不均一で、世界経済への影響も限定的でした。新興市場では、高いインフレ、強い米ドルにより経済の回復は限定的でした。

自動車産業においては、サプライチェーンの問題、原材料コストの上昇、そして電動化へのシフトという複数の課題に直面しました。一方で環境に対する意識の高まりと各国政府による諸施策がEVへの移行を促進しました。この期間中、欧州、中国、および米国を中心にEVの販売は増加し、特に中国市場では新興のEVメーカーが台頭し、競争を激化させました。

こうした中、当社グループはEV化の加速をチャンスと捉え、事業成長を目指す施策を進めています。4輪車向けでは、長年積み重ねた技術と知見を武器に、新たな商品の開発と拡販に取り組んできました。特に、リンケージ&サスペンション部品やギヤボックスなど、EV向けとしてより高い仕様要件の製品に注力しています。またパワートレイン領域においては、本田技研工業株式会社より「CR-V」をベースとした新型燃料電池車(FCEV)向けe-Axleに適用されるギヤボックスを受注いたしました。さらに2輪車におけるEV化に先駆け、インドやケニアなどの新興国でのオープンイノベーションによるEV事業拡大を推進しております。

また、新規事業領域では、インダストリー、エネルギーソリューション、ウエルビーイングの3分野において社会課題の解決に向けた事業展開を進めています。このうちウエルビーイング分野では、当社の本社所在地である愛知県東三河地域の豊かな土壌から生まれる植物の力を活用した植物バイオ事業に取り組んでいます。2023年11月には植物バイオ事業の第1弾商品となる「鋼の肝臓KReTA」を開発し、販売を開始しました。東三河地域の植物の機能性と当社独自のバイオテクノロジーの強みを掛け合わせ、世界の人々のQOL向上への貢献ならびに事業のさらなる拡大を目指します。

当社グループは、ムサシ100年ビジョン「Go Far Beyond! 枠を壊し冒険へ出かけよう!」を基盤に、環境変化を先取りし、人・しくみ・事業の変革とカーボンニュートラルの実現を目指し、施策の加速を図ってまいります。

このような状況において、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は257,409百万円(前年同期比18.3%増)となりました。利益面では、連結営業利益は11,526百万円(同278.0%増)となりました。連結経常利益は10,763百万円(同190.1%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,379百万円(同6,491.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(日本)

半導体不足等による減産からの回復、材料費高騰分の売価反映などもあり、売上高は31,529百万円(前年同期比18.3%増)、セグメント利益は3,580百万円(前年同期は235百万円の損失)となりました。

(米州)

客先需要の拡大、材料費高騰分の売価反映や円安の影響などもあり、売上高は73,032百万円(同47.8%増)、セグメント利益は2,593百万円(同261百万円の損失)となりました。

(アジア)

材料費高騰分の売価反映や円安の影響はあったものの、輸出向け2輪車用部品などの販売減少により、売上高は55,452百万円(同4.6%増)、セグメント利益は4,103百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

(中国)

上海ロックダウンおよびゼロコロナ政策廃止後の急速な感染拡大による減産からの回復はあったものの、日系の自動車販売低迷などにより、売上高は26,362百万円(同4.2%増)、セグメント利益は902百万円(同28.5%減)となりました。

(欧州)

物価上昇は継続しているものの、材料費高騰分の売価反映や円安の影響もあり、売上高は71,033百万円(同12.2%増)、セグメント利益は332百万円(前年同期は2,446百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前期末に比べて8,324百万円増加し、277,603百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて3,372百万円増加し、135,531百万円となりました。主な要因は、原材料及び貯蔵品の増加によるものであります。

固定資産は、前期末に比べて4,952百万円増加し、142,072百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加によるものであります。

負債は、前期末に比べて3,966百万円減少し、150,880百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少によるものであります。

非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べて12,290百万円増加し、126,723百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年11月6日に公表した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	320,000	14,000	12,500	8,000	122.53
今回発表予想 (B)	340,000	16,000	14,500	8,500	130.19
増減額 (B-A)	20,000	2,000	2,000	500	
増減率 (%)	6.3	14.3	16.0	6.3	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	301,500	7,677	7,030	2,436	37.32

(修正の理由)

当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上記の通り修正いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,109	26,373
受取手形及び売掛金	46,382	43,278
商品及び製品	11,622	12,585
仕掛品	10,592	11,593
原材料及び貯蔵品	28,045	30,877
その他	9,610	11,104
貸倒引当金	△204	△282
流動資産合計	132,158	135,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,586	58,583
減価償却累計額	△29,884	△31,836
減損損失累計額	△392	△432
建物及び構築物(純額)	26,309	26,314
機械装置及び運搬具	272,843	294,392
減価償却累計額	△209,769	△228,650
減損損失累計額	△788	△841
機械装置及び運搬具(純額)	62,285	64,900
工具、器具及び備品	15,838	17,357
減価償却累計額	△11,952	△13,271
減損損失累計額	△20	△22
工具、器具及び備品(純額)	3,864	4,063
土地	7,928	8,199
建設仮勘定	10,488	8,456
有形固定資産合計	110,875	111,933
無形固定資産		
のれん	138	835
顧客関連資産	2,269	2,089
ソフトウェア	1,168	912
ソフトウェア仮勘定	7	7
その他	708	506
無形固定資産合計	4,292	4,351
投資その他の資産		
投資有価証券	12,909	15,563
出資金	1,515	1,658
長期貸付金	147	512
繰延税金資産	3,100	3,432
その他	4,315	4,714
貸倒引当金	△36	△94
投資その他の資産合計	21,952	25,787
固定資産合計	137,120	142,072
資産合計	269,278	277,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,528	21,194
短期借入金	57,306	41,814
1年内返済予定の長期借入金	12,073	6,963
未払金	3,507	3,160
未払費用	7,950	9,776
未払法人税等	1,350	2,840
賞与引当金	2,565	1,798
役員賞与引当金	26	25
製品保証引当金	152	554
債務保証損失引当金	200	200
その他	4,102	4,205
流動負債合計	111,764	92,532
固定負債		
長期借入金	29,782	44,340
繰延税金負債	4,143	4,681
退職給付に係る負債	6,232	7,105
その他	2,923	2,219
固定負債合計	43,081	58,347
負債合計	154,846	150,880
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,458	5,490
資本剰余金	3,158	3,189
利益剰余金	86,897	91,643
自己株式	△8	△8
株主資本合計	95,505	100,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,945	4,086
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	3,979	10,314
退職給付に係る調整累計額	304	157
その他の包括利益累計額合計	7,230	14,560
非支配株主持分	11,697	11,848
純資産合計	114,432	126,723
負債純資産合計	269,278	277,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	217,668	257,409
売上原価	193,342	222,800
売上総利益	24,326	34,609
販売費及び一般管理費	21,277	23,082
営業利益	3,049	11,526
営業外収益		
受取利息	332	345
受取配当金	213	398
投資有価証券評価益	151	61
為替差益	499	750
受取補償金	275	—
その他	694	436
営業外収益合計	2,167	1,992
営業外費用		
支払利息	941	2,093
投資有価証券評価損	24	—
持分法による投資損失	90	303
その他	449	358
営業外費用合計	1,506	2,755
経常利益	3,710	10,763
特別利益		
退職給付制度終了益	405	—
固定資産売却益	51	87
投資有価証券売却益	—	362
受取保険金	—	176
特別利益合計	456	626
特別損失		
固定資産売却損	57	16
固定資産除却損	69	44
投資有価証券評価損	414	122
投資有価証券売却損	—	115
特別損失合計	541	298
税金等調整前四半期純利益	3,625	11,092
法人税等	3,501	4,371
四半期純利益	124	6,720
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	340
親会社株主に帰属する四半期純利益	96	6,379



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	124	6,720
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,588	1,141
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	861	7,029
退職給付に係る調整額	399	△185
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△44
その他の包括利益合計	△327	7,940
四半期包括利益	△202	14,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△535	13,709
非支配株主に係る四半期包括利益	332	951

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用について、当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	26,655	49,417	52,995	25,289	63,311	217,668	—	217,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,027	1,155	2,290	2,003	911	23,388	△23,388	—
計	43,682	50,573	55,286	27,293	64,222	241,057	△23,388	217,668
セグメント利益又は損 失(△)	△235	△261	4,263	1,262	△2,446	2,582	467	3,049

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額467百万円は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	31,529	73,032	55,452	26,362	71,033	257,409	—	257,409
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,808	716	3,413	2,326	1,701	27,967	△27,967	—
計	51,338	73,748	58,866	28,689	72,734	285,377	△27,967	257,409
セグメント利益	3,580	2,593	4,103	902	332	11,513	13	11,526

- (注) 1. セグメント利益の調整額13百万円は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「日本」セグメントにおいて、2023年6月30日を効力として、ニデックドライブテクノロジー(株)から無人搬送台車事業を信託受益権売買により譲受けいたしました。

当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、928百万円であります。

なお、のれんの金額は当第3四半期連結会計期間末において識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計
本田技研工業株式会社 及びその関係会社	15,227	34,457	38,457	11,741	—	99,883
その他グローバルカスタマー	11,428	14,960	14,538	13,547	63,311	117,785
顧客との契約から生じる収益	26,655	49,417	52,995	25,289	63,311	217,668
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	26,655	49,417	52,995	25,289	63,311	217,668

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	合計
本田技研工業株式会社 及びその関係会社	18,264	57,303	39,948	12,033	—	127,549
その他グローバルカスタマー	13,264	15,729	15,503	14,329	71,033	129,860
顧客との契約から生じる収益	31,529	73,032	55,452	26,362	71,033	257,409
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	31,529	73,032	55,452	26,362	71,033	257,409

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。